

# せいしょう 青翔

第184号

◆ 青年部ニュース ◆ 発行 北大阪商工会議所 青年部 広報委員会

<http://www.kitaosaka-cci.go.jp/yeg/>

北大阪商工会議所 青年部  
会長 外村 淳

## 北本会頭と外村会長との 対談

平成27年4月2日(木曜日) 15:00～

場所 北大阪商工会議所 会頭応接室



北大阪商工会議所  
会頭 北本 明

### 「会員の増員と今後の課題について」

**外村会長：**本日はお忙しいところ有難うございます。本年度がスタートするにあたり、会頭から北大阪商工会議所青年部に対してアドバイスを頂戴したいと思います。

私が入会した8年前は、100名前後の会員数でしたが、今では200名以上の会員数となりました。ところが青年部の中には商工会議所の活動を知らないメンバーもあり、積極的に商工会議所がどのようなサービスを会員に提供しているのかを、もっと我々が勉強する必要性を感じております。

本年度の青年部は9つの委員会があり、商工会議所がどのようなことをしているのかを知るためにビジネス創造委員会と、会員の商売を全メンバーが共有できるようにビジネス活性委員会を新たに作りました。

また、200名を超える会員をまとめていくのに、青年部メンバーで構成する事務局を新たに設置いたしました。これについては本館内の部屋を貸していただくことになり感謝いたしております。ありがとうございました。

**北本会頭：**青年部の事務局の設置にあたり、本館内の部屋を部室として用意させていただくということは、青年部の活動が期待されているからですよ。

**外村会長：**4月度スタートに当たり新入会員さんも30名の入会申し込みがあり、商工会議所にも当然、同時入会されております。

**北本会頭：**それは、素晴らしいことですね。青年部の活発な活動に会頭として感謝しています。全国の商工会議所青年部の中でも会員数が増えており、会員数が増えると活動も活発になり、年間50名あまりの会員増加は、商工会議所として心強く思っています。

北大阪商工会議所の組織運営としても会員数増加は活性化につながり、企業間取引の増加とともに

に各会員企業の繁栄につながると考えています。例えば、青年部の活動の中で例会、委員会、親睦会、さらには研修会なども実施していますよね。そこに参加することで自社では知りえない情報を共有できているのではないのでしょうか。

出席していないメンバーへも情報共有することで、さらなるメンバー相互間の輪が広がることにもなりますが…。そのあたりも工夫されているのですね。

**外村会長：**会員間での共有というところでは、インターネットを駆使し、今日行われたことは、本日中に会員間で共有できるような仕組みづくりをしております。

例えば、現在利用中のエンジェルタッチ(AT)やホームページを通じて、事業内容や多様な資料やニュースをリアルタイムに発信できるよう取り組んでいます。このような情報の送受信が、会員間でのつながりを深くし、会員企業の利益につながると考えています。

**北本会頭：**いい取り組みですね。是非続けていただきたいと思います。さらに、商工会議所と青年部との会員企業間においても情報共有ができ、事業発展にもつながりますね。

### 「地域活動と事業創生について」

**外村会長：**地域活動としては、ジュニアエコノミーカレッジ活動を通じて、子供の育成に携わっています。また、地域産業と産学官連携との関係を見つめ直す活動もしています。

**北本会頭：**地域の子供たちの起業家の創生という意味では、とても有意義な活動ですね。

アジアの中でも少子化が進む日本で、子供たちに経営する気持ちを与え、この地域から、経営者が出ることは、地域の活性化につながるとともに、大きな社会貢献です。今後とも、活動を続け

ていくことが大切ですね。

**外村会長**：おっしゃるとおりです。このような活動は、会員企業の大小にかかわらず、自らの事業を真剣に見つめ直し、考える機会を与えられる有意義な活動であるとともに、会員企業間のあらたなビジネスの発展にもつながると考えています。

**北本会頭**：北大阪のこの地が創業の都市として地域発展につながれば素晴らしいと思いますよ。

**外村会長**：現在モデルケースとして推進している摂南大学とジュニアエコノミーカレッジとのコラボレーションが、より良いものになるように続けていきたいと思っています。

**北本会頭**：地域で育った子供たちが、この地域で起業や就職することは、地域産業の活性化につながり、素晴らしい取り組みですね。

**外村会長**：地域に仕事があるという環境を創ることができればという、強い思いがあります。

### 「事業継承の課題と取り組みについて」

**北本会頭**：青年部は50歳で卒業ですが、商工会議所のメンバーで60歳にもなると事業継承を考える時期になるメンバーがいます。商工会議所では、後継者の問題が課題としてありますが、青年部では特別に何か取り組みしていますか。

**外村会長**：事業継承はとても重要な課題であると思いますし、うまくバトンタッチすることが大切だと思っています。これからは、青年部としても事業継承に関し、勉強会なども開き取り組んでいきたいと思っています。

### 「地域活動との接点について」

**北本会頭**：地域の社会活動として祭りの参加など、地域活動に積極的に参加して欲しいと思いますが、いかがでしょうか。

**外村会長**：青年部では枚方、交野、寝屋川祭りに参加しております。また、マルシェにも参加しております。

**北本会頭**：祭りにマルシェ！楽しそうでいいですね。地域経済の発展が自社の事業の発展につながるとは思いますし、地域活動にはこれからもドンドン積極的に参加して、人と人との出会いを大切にしていきたいと思っています。

### 「事業計画、検証のプロセスについて」

**北本会頭**：事業の持続的な発展には、目標設定が重要であると思います。それには、事業計画書をつくる習慣をつけるべきですね。なので、商工会議所ではそのような取り組みを行っています。3年後、5年後の事業計画をつくり、毎年検証する習慣をつけることにより、目標到達が早くなると考えていますがいかがでしょうか。

**外村会長**：素晴らしい取り組みですね。私たちも事業起案は提案書を各委員会で作って理事会承認を行っております。青年部メンバーも日頃から事業計画書をつくる習慣・環境づくりを理事はもとより、そのような事業計画書がつかれるよう全メンバーで勉強していきたいと思っています。

### 「商工会議所の部会活動への青年部の参加について」

**北本会頭**：商工会議所の部会活動を活性化しております。部会ごとに青年部のメンバーにも参画していただくことで、よりいっそう商工会議所とのつながりも深くなるのではないのでしょうか。また、会員企業とのつながりの中で、新たなビジネスチャンスも生まれると思いますがいかがでしょうか。

**外村会長**：そうですね。青年部メンバーも商工会議所会員でありますから、各々が各部会に参加していく必要性を感じます。昨年青年部としては、建設業部会との合同例会を行いました。今年も他の部会とのコラボレーションを考えていきたいと思っています。

**北本会頭**：一つの部会だけではなく、全部会と行っていただきたいと思いますがいかがですか。部会に参加することで、会員企業の後継者を青年部へ勧誘もできるのではないのでしょうか。

**外村会長**：是非、そのような取り組みを前向きに検討したいと思っています。

### 「ビジネスマッチングによる受発注について」

**北本会頭**：青年部の会員企業がビジネス受発注大交流会やマイドーム大阪のイベントに積極的に参加されることがとてもうれしく思っています。

このような活動に参加すると、さらに $+ \alpha$ のことをお願いしたいことがあります。

どの企業様もふつうは、売りたいものを皆さん言います。

そうではなく、自分が買いたいものを言う。欲しいものを言う。という風にしたらどうでしょう。

必ず、ビジネスマッチングが生まれるのではないのでしょうか。そして経営者であれば購入してい





ただいたお返しとして、新たな提案をすることで、さらにビジネスのつながりができてくると思います。

買う側への最大の購入提案は、相手の欲しいものを自分がどう提供するか、どのように役に立つのかを考えることです。このことが会員間の新たなビジネスマッチングになると思います。

**外村会長**：そうですね。私の27年度所信でも述べていますが、人と人とのつながりが大切であり、メンバー間の情報共有が大切であると思います。

**北本会頭**：会員と会員とのつながりであれば、会員同士、お互いメリットのあるような取引が成立すると考えています。

### 「新入会員増強とフォローについて」



**北本会頭**：新しく入会されました会員に対するフォローですが、二人は必要でないかと思いますがいかがでしょうか。

**外村会長**：私もそう思います。今年には会員拡大委員会を新たに設置

し、新人メンバーのモチベーションアップとサポートを充実させています。

**北本会頭**：いい企画ですね。1人以上のサポートが必要ですし、声をかけられることで、また委員会で会えるのではないかと思えるものです。

**外村会長**：最近ではスポンサーの紹介入会だけではなく、誰の紹介でもなく、自ら調べていただき自発的に青年部に入会したいという新規入会の方もおられます。このような、新規入会の新人メンバーへも手厚いサポートが必要であると考えています。

新人メンバーへは、商工会議所に入っているメリットも共有できる体制になるよう心掛けています。

**北本会頭**：商工会議所から青年部、青年部から商工会議所へ、どちらから先に入会していただいてもいいのですが、新規会員の新人メンバーがいるのは、青年部の活動が地域でも認められえているということだと思います。素晴らしいことですね。

### 「IT化によるペーパーレス会議について」



**外村会長**：青年部では理事会はペーパーレスで行っています。

5年かかりましたが、昨年度より完全ペーパーレスを実施しております。資料や前年度の引き継ぎが効率よくできます。

**北本会頭**：商工会議所としてはまだ導入できていません。今後、青年部の卒業生で商工会議所を支える人材も出ていただけると幸いですのでよろしくお願いします。

**外村会長**：現在、卒業会員により組織しておりますOB会員が71名おられます。今後も有用な人材

を多く輩出し、商工会議所の一翼になれるように努めてまいります。

### 「グローバル社会と地域活性化の関係と地域創生について」

**北本会頭**：グローバルな社会で、今や世界は一つと言われております。中小企業もこれからは世界へ出ていかねばならない時代であると思います。

**外村会長**：私もそう思います。少子高齢化による人材不足が深刻です。特に建設現場では人手不足と聞いております。外国人も使える企業体質になることが必要です。また外国へ出て仕事をすることも必要であると思います。

**北本会頭**：北大阪商工会議所も一昨年、日商が事務局を務める日本メコン地域経済委員会のメンバーとなりました。ミャンマーやベトナムなどの東南アジアの国々は、日本企業に来てもらいたいとの思いがある。日本企業は紳士であり、技術があると評価している。ベトナムでは大臣などが直接対応しており、中小企業に是非とも来ていただきたいとの旨でありました。

さらに初期投資が大変なことから、土地の賃貸のフォローなどがあり、有効に活用できるような体制になっていますよ。

**外村会長**：このような事案があることを、今後とも情報共有していきたいと思います。よろしくお願いします。

### 「最後に」

**外村会長**：商工会議所から期待されていることが強く伝わりました。

日本一の商工会議所青年部になれるよう目標をもって平成27年度の組織体制を創り上げていきます。

**北本会頭**：青年部は50歳までです。若いうちに事業を思い切って行うことです。また、思ったことを積極的に行動に移すことで、チャンスが生まれます。若い方が積極的に事業に挑戦して行く。そのことがとても素晴らしいと思います。



北大阪商工会議所青年部



# 会員募集

若き起業家集団  
Young Entrepreneurs Group

同じ地域の経営者として、いろいろな  
考え方や個性を持った仲間達に  
出会えれば・・・  
きっとあなたの会社の経営にも活かせる  
ことが見つかるはず！

2015年度スローガン

「勇往邁進」

ゆめ  
未来を創造し、共に創る

〒573-8585 枚方市大垣内町2-12-27  
TEL 072-843-5163 FAX 072-841-0173  
北大阪商工会議所青年部事務局  
<http://www.kitaosaka-cci.go.jp/yeg/>

